

日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾

(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳

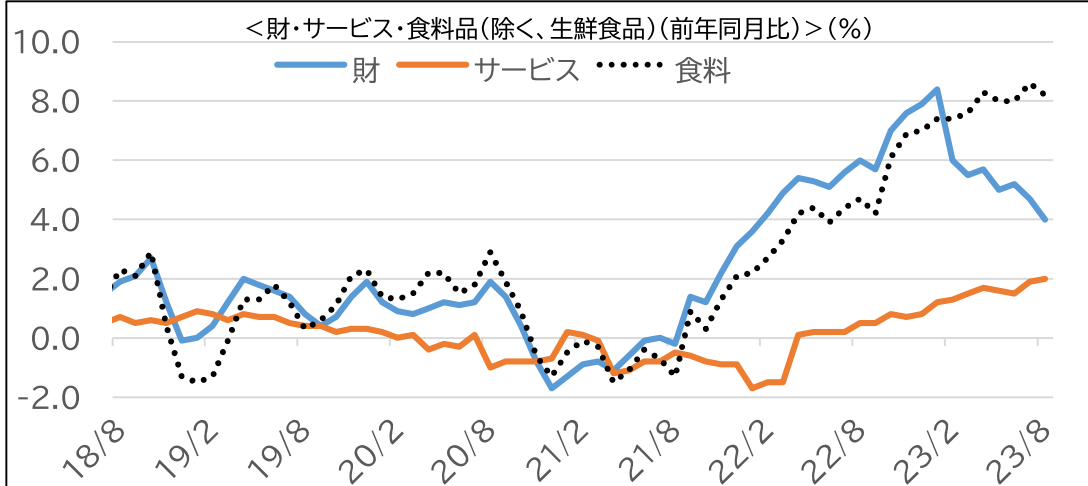
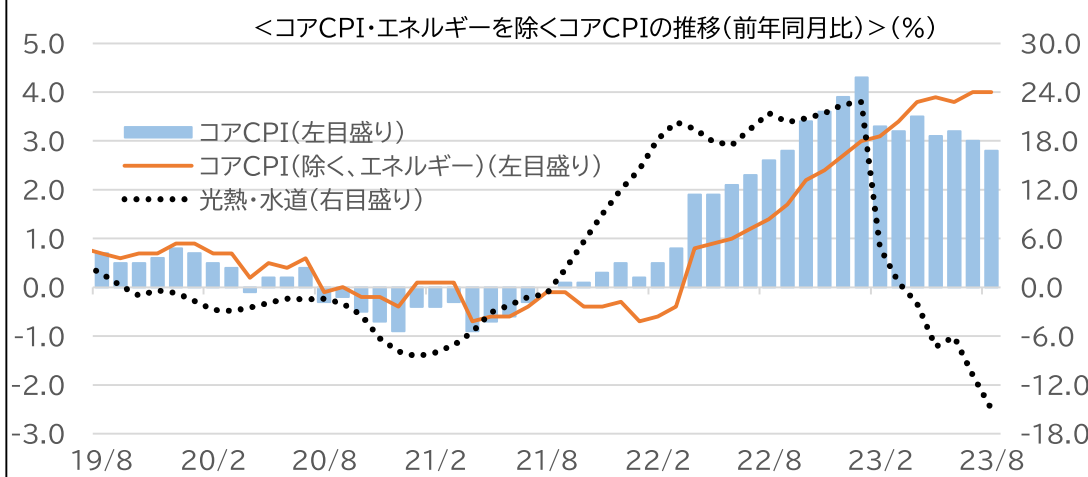
8月日本 東京都区部消費者物価指数

2023/8/28 第41号

朝日田コーポレーション

●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)総務省資料より作成。

総務省が発表した8月東京都区部コアCPIによると、前年同月比で+2.8%と、2022年9月以来の3.0%割れとなった。引き続き、政府による「電気・ガス価格激変緩和対策」の影響により光熱・水道費が大きく低下し押し下げ要因となっている。

財(モノ)・サービス別では、財価格は輸入物価の低下を主要因に、1月(+8.4%)をピークとし低下基調が明確となった。一方、サービス価格は、コロナ後の経済再開に伴う人流増加を背景に、緩やかな上昇傾向を見せている。

今後の物価は、現在議論されているガソリン補助金や、電気代・都市ガス代負担軽減策の継続の有無といった政策動向により左右されよう。